

杉並区的笑顔



安藤商店 店主
高井戸商店会 会長 富田孝雄 氏

高井戸とともに歩んで

お父様の代からプロパンガス、灯油を扱う商店を営み、高井戸で生まれ育った富田さん。高井戸商店会は、環八による商圏の寸断、大型店舗の多さ、昨今では大手企業の高井戸からの撤退などが相次ぎ、運営は厳しいそう。本業においては、現在は主に近隣商店街のイベントなどで使われる小型プロパンガスに需要が集約。プロパンガスを扱う商店は減っており「やめられては困る！」と言われるから、あと数年は頑張ろうかなと笑顔を見せます。趣味は一人旅、特にタイ、ベトナム、ネパールなど仏教国が好きで、計36回も行ったのだとか。現地でもすぐに友人ができ、帰国後も交流が続くとは、富田さんのお人柄の成せる業でしょう。

テニスで地域貢献を

高井戸で3つのテニスクラブとテニスクールを運営する内藤さん。お父様の代から受け継がれた緑豊かな恵まれた環境にあるクラブを維持継続することが、地域住民への恩返しと語ります。特に子供たちへテニスの良さを伝えたいという想いは強く、地域の公立中学校テニス部への講師派遣、自社コートを開放した合同練習会の開催など、さまざまな協力をされています。信条は「テニスを通じて良き人間になれ」。健康増進はもちろん、負けた人进行いやる優しさや、プレイを通じたコミュニケーションによって、テニスによる豊かな生活の創造が理想と内藤さん。スポーツマンらしいさわやかな笑顔が印象的でした。



有限会社 武蔵野ローンテニスクラブ
代表取締役 内藤昇一 氏

PICK UP

ピックアップ in 杉並

SUGINAMI

株式会社ダックス (手作り家具販売)

代表取締役 本橋 威 浜田山3-34-28 電話:5317-1566 www.dux-handmade.com



浜田山駅から徒歩1分。ヨーロッパのカントリー・クラシックのテイストを基調としたオリジナルデザイン家具の専門店。国内生産、職人による手作りにこだわり、品質には自信があります。木のぬくもりを感じながら、丈夫で長く使っていただける製品です。既存の仕様を基にしたセミオーダーから、お部屋に合わせた寸法・デザインでのフルオーダーも可能。木の色、彫刻、パーツなども選べるので、世界にひとつだけのオリジナル家具が作れます。店内には豊富な家具のほか、家具にマッチする雑貨もあり。見積もりは無料。お気軽にご来店ください。

石窯パン「ふじみ」永福町駅前店 (パン製造販売)

代表 池田弘道 永福町2-51-10 電話&FAX:3325-1866

永福町駅南口からすぐ。「今年の12月で開店1周年を迎えます」と店長の勝祐子さん。職人の手作りにこだわり、仕込み、捏ね上げ、成形、石窯での焼き上げまで、全てに手作業で手間をかけます。カスタードクリーム、ホワイトソースといったパンの具材はほとんどが手作り。素材も有機野菜、自然卵、高原牛乳など、体にやさしいものにこだわっています。天然酵母パン・フレンチトーストのほか、クリームパン、ロングウィナー、焼きカレーパンなどが人気で、酒種を使った天然酵母食パンは常に完売。商店街のイベントへの協力など地域にも貢献する、人気のお店を訪ねてみてはいかがでしょうか。



株式会社フラジュテリー (セミナー・人材コンサルティング)

代表取締役 橋田佳音利 上高井戸2-2-8 1F 電話:6379-6860 FAX:6379-6866
<http://motivation.frajouterie.com/>

フラジュテリーはミドルエイジ女性の転職・再就職の応援をする会社として唯一パイオニアとして2003年に起業いたしました。現在は今までの8年半のその実績を活かし、全ての働く人のモチベーションアップセミナーに力を入れ活動しています。

具体的なセミナーは、

*幹部向け、売り上げ実績に直結する部下のモチベーションアップアプローチセミナー

*全社員向けモチベーションアップセミナー

*女性向けモチベーションアップのための煌々自分創りセミナー などです。

仕事に、人生に必要なモチベーションアップのお手伝いをいたします。



玉川上水

地歴散策



若草橋付近の玉川上水

玉川上水は、多摩川上流の羽村取水堰から9市4区(羽村市、福生市、昭島市、立川市、小平市、小金井市、武蔵野市、西東京市、三鷹市、杉並区、世田谷区、渋谷区、新宿区)を通り、新宿区の新宿四谷大木戸に至る総距離約43キロメートルの上水路です。現在でも上流部は、現役の導水路として活躍しています。

承応元(1652)年、幕府は多摩川の水を江戸に引き入れる壮大な計画を立てました。

工事は、承応2(1653)年4月に着工し、わずか8か月で、羽村取水口から四谷大木戸までの素掘りによる水路が完成しました。全長約43キロ、標高差は約92メートル。

1トルの穏やかな勾配です。翌年6月には虎ノ門まで地下に石樋、木樋による配水管を敷設し、江戸城をはじめ、四谷、麹町、赤坂の大地や芝、京橋方面に至る市内の南西部一帯に給水しました。

竣工350年を迎えた玉川上水は、平成15(2003)年8月、江戸、東京の発展を支えた歴史的価値を有する土木施設・遺構として、文化財保護法に基づき、国の史跡に指定されました。

東京都では、「史跡玉川上水整備活用計画」に基づき、玉川上水を良好に保存するとともに、橋梁・緑道からの眺望確保など都民に親しまれる「水と緑の空間」を形成するための整備を行っています。